2014.4 Vol.135

CONTENTS



**平成26年度「ふくおかシルバーだより」表紙について**

今年のNHK大河ドラマは、「軍師官兵衛」が放映されています。
平成26年度「ふくおかシルバーだより」表紙は、福岡市にある黒田官兵衛ゆかりの地をシリーズで紹介していきます。

**下の橋大手門と桜**

福岡城の出入り口は3か所あります。この「下の橋」は、殿様が生活するお館への出入り口です。
大手門は、2000年に不審火で焼けましたが、2008年に復元されました。

写真：髙橋　勉（早良区）

公益社団法人　福岡市シルバー人材センター

# 特集 会員の

## 東区 ひがしく

●日時　3月25日(火)14時～16時
●場所　コミセン和白
(和白地域交流センター)
●参加人数　208名
●主な内容
・25年度東区事業活動状況報告
・特別講演
NPO法人孤立防止センター
「終活･エンディングノート」
・抽選会

## 博多区 はかたく

●日時　3月18日(火)10時～12時30分
●場所　博多市民センター
●参加人数　195名
●主な内容
・25年度事業概要報告
・26年度重点活動方針
・各サークル及び職群班の活動状況

恒例の演芸大会で親睦と交流を深め、大いに盛り上がる大会になりました。

## 中央区 ちゅうおうく

●日時　3月11日(火)9時50分～12時20分
●場所　福岡市市民福祉プラザ
(ふくふくプラザ)
●参加人数　172名
●主な内容
・25年度中央区物故者会員追悼･黙祷
・来賓及び中央区役員紹介
・岩男委員長挨拶、事業実績報告
・アトラクション
「ちんどんオーケストラ」

## 南区 みなみく

●日時　3月28日(金)
13時30分～16時30分
●場所　高宮アミカス
●参加人数　135名
●主な内容
・25年度物故者黙祷
・平田委員長挨拶･業務報告
・来賓挨拶(松田常務理事)
・アトラクション

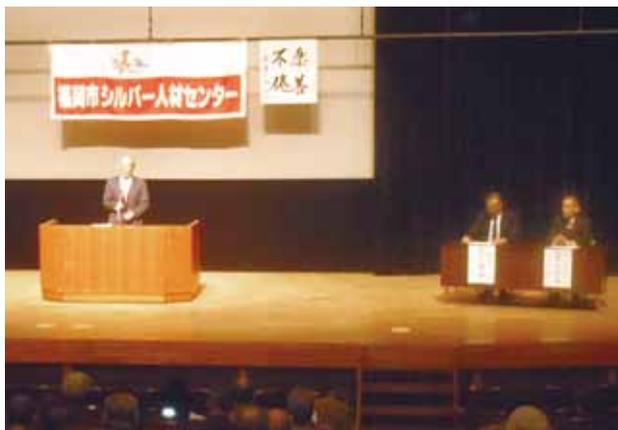
# つどい開催

## 城南区　じょうなんく

●日時　3月12日（水）10時～12時
●場所　城南市民センター
●参加人数　150名
●主な内容　現況報告及び現役員紹介などがあり、NPO法人鴻臚館・福岡城歴史観光市民の会の坂本俊夫氏による講演「軍師官兵衛」を聞いた後、野球観戦チケットなどが当たる抽選会を行いました。

## 早良区　さわらく

●日時　3月7日（金）10時～13時
●場所　早良市民センター
●参加人数　256名
●主な内容
・開会のことば
・物故者追悼
・来賓挨拶
・講演
NPO法人鴻臚館・福岡城歴史観光市民の会
事務局長　岡部定一郎先生
演題「黒田官兵衛と福岡城」
・25年度事業計画推進状況及び26年度早良出張所方針
・万歳三唱
・閉会のことば

## 西区　にしく

●日時　3月14日（金）10時～12時
●場所　西市民センター
●参加人数　126名
●主な内容
・東日本大震災犠牲者及びシルバー会員物故者に対する黙祷
・城委員長挨拶及び事業実績報告ほか
・来賓ご挨拶（松田常務理事・桑野専任理事）
・講演『だまされんばい悪徳商法』
・プロ野球公式戦観戦券抽選会

# ・・ 7区通信 ・・

## 東区 ひがしく

### 安全・適正就業対策推進委員会開催

２月７日（金）10時から東出張所会議室において、安全委員９名、石﨑委員長、広田副委員長および松尾理事（安全担当）の出席で開催されました。

石﨑委員長から活動状況の報告、広田副委員長から事故状況及び事故対応についての報告がありました。松尾理事からは、今年度に発生した自転車事故は、傷害事故の半分近くを占めているとの話がありました。自転車の安全な乗り方や法律改正の説明と、自転車事故に対する対応の方法や保険加入の必要性についての説明がありました。

### 役員会開催

２月21日（金）10時から東出張所会議室において、地域班長27名と職群班長９名の参加で役員会が開催されました。

石﨑委員長の挨拶の後、東区選挙管理委員会メンバーの厳正な立会いの下、「平成26年度正会員役員（東区委員長）候補選挙」が行われました。立候補者が１人のため信任投票となり、広田昌平副委員長が信任され、次期委員長候補として推薦されました。

続いて、石﨑委員長から活動報告と会員のつどいへの参加要請があり、広田副委員長からは事故事例と安全就業についての説明と報告がありました。

### 駐輪場リーダー会議開催

３月20日(木)13時30分から東出張所会議室で、駐輪場リーダー会議が開催されました。

各駐輪場の新旧正・副リーダー17名、斉藤理事、松尾理事と東区役所の江藤係長に出席をいただき、25年度の活動報告と26年度の活動方針及び安全対策への取り組みについての説明がありました。

東区役所から、街頭指導員との協力関係、保管所との関係、長期滞留自転車の取り扱いについて、５月から125ccまでのバイクが駐輪可能になること等の説明がありました。

最後に､秋吉新班長を選出して､閉会しました。

### 「会員のつどい」開催

３月25日（火）14時からコミセン和白ホールにおいて、208名の会員の参加と松田常務理

事に出席していただき、会員のつどいが開催されました。

松田常務理事の来賓挨拶に続いて、石﨑委員長から25年度活動状況の報告がありました。

特別講演として、NPO法人孤立防止センター理事速水靖夫様から「終活・エンディングノート」のテーマで講演がありました。孤立死ゼロを目指してという内容で、福岡市見守りダイヤルの紹介や、数多くの人の死と関わってきた特殊清掃・遺品整理専門企業から見た終活のあり方、愛する家族のためにエンディングノートの作成についてなど、参加者は身近な関心事でもあり、熱心に耳を傾けていました。

続いて、３種類の商品券（クオカード）が当たる抽選会は、「当たった！アタッタ！」の声で盛り上がりました。

最後に、広田副委員長の音頭によるシルバーの発展と会員の健康を祝しての万歳三唱で閉会しました。

広報委員　今林　隆雄

区　はかたく

## 次期正会員役員（理事兼博多区委員長）の選挙

現在、就任されています倉岡正会員役員（理事兼博多区委員長）は、平成26年5月に2年間の任期を満了されます。これに伴い次期正会員役員を選出するため、昨年12月17日に立候補者募集の選挙公示が行なわれました。

立候補者には倉岡洋一郎会員と金子成之会員の２名の応募があり、平成26年2月17日の臨時役員会（40名）の選挙で、倉岡洋一郎会員が次期正会員役員に選出されました。

次期正会員役員は、５月の定時総会に理事兼博多区委員長として推薦され、決定となります。選出された倉岡洋一郎会員は、次のように抱負を述べられました。

①開かれた博多出張所及び情報公開を続けます。

②会員の健康管理を基本として安全・適正就業を目指します。

③新規就業先の開拓や新入会員の増加に取り組みます。

## 自転車保管所就業者会議

３月13日（木）10時より自転車保管所就業者会議が開催されました。

博多区内では、不法駐輪される自転車は、博多駅周辺、呉服町、キャナルシティ及び竹下駅、雑餉隈駅周辺等が多いようです。博多区役所で撤去した不法駐輪の自転車は、榎田保管所と雑餉隈保管所に保管されています。この保管所に就業する会員は、榎田が７名･雑餉隈３名です。保管所の自転車は市民から預かる大事な財産であり、廃棄処分の自転車を含め適正に管理されています。

この日の会議では、倉岡委員長から「最近ケガをされる就業会員が増えているので、十分に注意して頂くようお願いします。博多出張所では80歳前後の会員が60名近く在籍されています。そのうち約半数が就業されています。仕事に対する意欲を持ち、毎日が楽しくなるように

元気に頑張っていただきたいと思います。また、４月からは消費税の増税に伴い、配分金単価も750円から772円に改定される予定です。」と話がありました。

緒方保管所担当からは、安全管理や注意事項について種々説明がありました。

その他に、会員からの質疑や要望で出された意見の中で、特に更衣室の設置については懸案事項であるため、博多出張所としても引き続き本部を通して市に要望することで、了解されました。

## 「会員の集い」を開催

平成25年度の「会員のつどい」は、「創立30周年記念」を併せて、３月18日（火）午前10時から博多市民センターホールにおいて、来賓・会員など195名が出席して開催されました。

前田副委員長の開会の辞に続いて、倉岡委員長の挨拶及び松田常務理事ほかの来賓挨拶がありました。

倉岡委員長は、25年度事業の概要および26年度重点活動方針について説明をされました。重点活動方針の内容は、①開かれた博多出張所を目指し、情報の公開と共有化を図ります。②会員の健康を第一に考え、安全・適正就業を目指します。③就業開拓の推進と会員の増加に取り組みます。④会員の“居場所づくり”を独自事業で検討します。

続いて出張所業務担当の紹介があり、10名が自己紹介し、４月からの新担当業務が発表されました。

後半の部は、会員の親睦と交流をテーマとして、より多くの会員が参加できる集いにするために、従来と趣を変えて演芸会が計画されました。演芸会では、互助会サークル会員の紹介に続き、舞や踊り、職群班カラオケ大会等の演目で大いに盛り上がりました。

「会員のつどい」は盛況の中、閉会しました。

広報委員　松井　洋治

## 女性会員のつどい

１月28日（火）９時50分から福岡市市民福祉プラザ「ふくふくプラザ」で、会員50名が参加し、開催されました。

本部から岡崎監事も出席され、瓜生副委員長の開会の言葉の後、岩男委員長、樋口理事から挨拶がありました。

１．岩男委員長の挨拶

女性会員のつどいは、昭和60年から開催されています。当初の社会環境と大きく変わり、

現在は女性の役割が一段と強く求められています。会員の皆さんは、経験と知識を次世代に伝えてほしいです。また、皆さんが健康で何事にもチャレンジし、地域社会に貢献されることで、ますます生き生きとした過ごし方につながると思います。

２．樋口理事の挨拶

福祉・家事援助サービスは時代の要請もあり、ますます女性の役割が重要になっております。本部でも家事援助サービス等の就業の助けになるように、さまざまな研修会を実施しています。

就業する会員の皆様は、“プロではないが、ただのおばさんではない”と誇りを持ち、地域社会に貢献していただきたいです。

３．瓜生副委員長からの報告

中央出張所における女性会員の就業率は、平成26年１月末現在で81.4%と年々増加しています。研修会を受けたことのない方や就業を希望される会員の皆さんは、積極的に研修会などに参加していただきたいと思います。

その後、就業体験発表に移り、藤井二佐代会員から発表がありました。その内容は、下記のとおりです。

「私は現在、保育園の清掃の仕事に就業しています。ご存知の通り、保育園は０歳から６歳までの子どもたちを預かっています。

トイレを掃除する時など、てんやわんやの園児たちの中で仕事をするのは正直言って苦手でした。しかし、だんだん仕事にも慣れてくるに従って、園児たちとも話をするようになりました。笑顔で話しかけてくる子やお手伝いをしてくれる子と接したり、私が『ありがとう』と言うと、ニコッとしてはずかしがったりする仕草に喜びを感じていました。

昨年12月に、園児から『おそうじかんしゃじょう』の手作り似顔絵をいただきました。突然のことに驚き、思わず感動して涙が出ました。

今では、私自身が園児から元気をもらって楽しく仕事をしています。

休みの日は、趣味の造花作りで花に囲まれ、新たに互助会サークルの歩こう会にも入って友達も増え、今後もさらに多くの集いに参加したいと思っています」。

とてもいい話を聴き、ほのぼのとした気持ちになりました。この内容は、５月にホームページ『会員の声』でも紹介します。

最後に、福岡市消費生活センターの前田恵子講師による「だまされんばい悪徳商法」の講演があり、閉会しました。

## 役員会開催

２月21日（金）10時から、役員会が開催されました。

１．委員長の挨拶

25年度最後の役員会です。今までの役員会の中で感じたことがあれば、ご教示ください。次年度の計画の参考にしたいと考えます。

25年度は、配分金については順調に推移し、残り２ヶ月も前年と比べてプラスで終了することと願っております。前回役員会で説明しました通り、公共関係の業務増加は望めないのが現状ですので、民間の就業の開拓が当面の課題となります。

もう一つはシルバー人材センターの会員数です。会員の減少に歯止めをかけるためにも、知人や友人などへの勧誘をお願いいたします。

また、本日は役員会終了後に、選挙管理委員会による正会員役員（中央区委員長）の信任投票がありますので、時間を取りますがよろしくお願いします。

２．首藤安全就業担当からの報告

配付された資料に基づき、中央区並びにセンター全体の事故発生状況について、詳細に報告がありました。

３．その他

○樋口専任担当理事が５月で任期終了します。次年度も推薦したいと提案され、役員全員一致で承認されました。

○訃報について

前地域班長の長沼会員（前平尾地域班長）が病気療養中でしたが、12月29日に逝去されました。

○会員の集いが、３月11日（火）にふくふくプラザで開催予定です。

役員会終了後、選挙管理委員会による正会員役員（中央区委員長）の信任投票があり、岩男委員長が信任されました。

広報委員　井手上　勉

区　みなみく

## 「女性会員の集い」開催

２月14日（金）13時30分から南出張所２Ｆ会議室で「女性会員の集い」が開催され、62名が参加しました。

講演の内容は、「健康で長生きのためのテクニック」で、講師に那珂川病院リハビリテーション科の古賀善彦先生をお招きしました。内容を要約しますと次の10項目になります。

①延命装置につながれての長生きではなく、元気に寿命まで生きるのが人間の願いである。

②長生きだけが目的ではない。いつでも夢を、いつでも笑顔で楽しく生きる。いかに楽しく輝いて生きてきたか。

③今生きていることに感謝する（先祖・親・家族・地域・日本・現在の健康など）。

④認知症のチェック10項目。

中でもよくあるのは、「今しようとしていることを忘れる」、「器具の取扱説明書を読むのが面倒」、「理由もないのに気がふさぐ」、「外出が億劫（おっくう）になる」、「物が見当たらないことを他人のせいにする」。

自分で悩む間は、まだまだ大丈夫であると説かれる。

⑤歩いて動いて脳を活性化する。胸を張る、足を上げる、ふくらはぎ（第二の心臓）に意識を集中する。

⑥毎朝・寝る前のストレッチ、できればラジオ体操。筋力向上にみんなで楽しくスポーツをする。

⑦減塩食事で一日塩分10ｇにすることで、高血圧症、脳卒中、認知症、高脂血症、糖尿病の予防になる。

⑧毎日野菜を食べる。肉より青魚だが、馬力を出すにはステーキ。カルシウムで骨を丈夫にしましょう。

⑨人と触れ合おう。できれば一日３人と話す。たまには

恋をしてみましょう。愉快なおじいちゃん、おばあちゃんは孫たちに好かれる。

⑩考えをまとめて表現する習慣をつけましょう。手紙や電話、日記をつけてストレス解消。

深酒やタバコの喫煙は百害あって一利なし。

途中に、ストレッチ体操やジャンケンゲームをして、場の雰囲気づくりをしました。最後は、全員で『長生き音頭』をビデオの映像に合わせて踊りました。

講師のたゆまぬ笑顔とユーモアを交えながら、話を展開されるテクニックは素晴らしく、時間の経つのも忘れさせていました。

## 「会員のつどい」開催

春らんまんの季節、3月28日（金）13時30分から高宮アミカスで135名が参加して「会員のつどい」が開催されました。

開会の挨拶に始まり、まず三浦選挙管理委員長より、「2月20日の役員会で平田委員長が次期南区委員長に選出されました。5月の定時総会に推薦され、決定となります」と、報告がありました。

来賓の松田常務理事より挨拶と今後の課題へのお願いがありました。まず、元市長進藤一馬氏の色紙『楽善不倦』の話題があり、ワンコインお助け隊事業促進、駐輪場の指定管理者制度に挑戦、子育て支援サービスの強化について話がありました。さらに、会員主体の広報誌「ふくおかシルバーだより」は、日本一に値すると賞賛されました。

次に委員長の挨拶では、「本日は多数の参加者が一堂に集まり有難うございました。一年前、所信表明しました南出張所の運営方針4項目は、今年度も継承し垣根を越えて頑張っていきます」と、力説されました。

また、南出張所の事業実績報告（26年2月末まで）では、「配分金実績は99.8%、会員数は1,134人でした。事故件数は10件で前年度より1件減少しました。就業率は全体の51.2%に対し、南出張所は47.8%でした。またワンコイン配分金は28,200円でした。今後の課題は、いかにして就業率を上げていくかです。一例としては、ポスティングの強化です。また、現在の顧客を継続して獲得する努力も大切です。来年は5年に1度の市営駐輪場の指定管理者の募集があります。そのためにも笑顔と優しさのある市民の皆様へのサービス精神で努めてください。また家事援助サービス班など各職群班の就業会員もお客様から、『シルバー人材センターの方には安心してお任せできます』との信頼や尊敬を得ることが最重要です。」と述べられました。

昨年の会員のつどいで、委員長の述べた貴重な言葉は、私の胸を強く打ちました。「今一番大事なことは、会員が明るく・楽しく生き甲斐があり、誇りを持って就業することができ、お互いのために支えあっていく暖かい南出張所になるように先頭に立って頑張っていきたいと思っています」という言葉です。明るく楽しく生き甲斐を持って積極的に活動するのが人生です。『楽善不倦』は善いことをして楽しむと人は倦きないの意味です。ふと頭を過ったのは、貝原益軒の『人の三楽』でした。①道を行い、善を楽しむ②健康で、気持ちよく楽しむ③長生きして、久しく楽しむ。三者三様の人生の楽しみ方を参考にして残された人生の糧にしたいと思います。

最後に、荒木互助会代表幹事から「6年間という長い間、シルバー人材センター互助会の業務をさせていただきました。皆様のご理解とご協力があってこそ諸行事ができました。ありがとうございました。」と、お礼と感謝の言葉がありました。

後半のアトラクションの部は、会員が各々の芸を披露し、楽しいひと時を過ごしました。カラオケ・吟詠・ハワイアン・社交ダンスクラブの演舞・舞踊でした。その後、ビンゴゲームによるお楽しみ抽選会もあり、一喜一憂しなが

ら当選を期待する姿が見られました。

長時間にわたる「会員のつどい」でしたが、無事に終了しました。来年はより多くの参加者を期待いたします。

広報委員　高濱　一郎

区　じょうなんく

## 「会員のつどい」開催

平成25年度「会員のつどい」が3月12日(水)午前10時、会員150名が参加して城南市民センター・大ホールで開かれました。

冒頭、永冨委員長は「城南区は高齢化が最も進んでいる地区です。この認識のもと、高齢者の生きがいなどに関連した事業を模索し、就業機会を創出していきたいと考えています。また地区の高齢化の影響からか、会員数も前年度に比べ減少しています。友人や知人に声を掛けて会員を増やすようご協力をお願いします」と呼びかけました。

また、城南区の現状については下記のとおり報告されました。

1．会員の状況などについて

①会員数の状況（平成26年2月末現在）

| | 平成24年 | 平成25年 | 平均年齢 |
|---|---|---|---|
| 男性 | 475 | 447 | 70.8歳 |
| 女性 | 251 | 256 | 69.3歳 |
| 計 | 726 | 703 | |

最近の入会説明会は、女性7に対して男性3の割合で女性が多く来場しているとのことです。

②年齢別構成（平成26年2月末現在）

| | 男性 | 女性 | 計 |
|---|---|---|---|
| 65歳未満 | 34 | 34 | 68 |
| 65～69歳 | 156 | 102 | 258 |
| 70～74歳 | 183 | 85 | 268 |
| 75歳以上 | 74 | 35 | 109 |
| 計 | 447 | 256 | 703 |

2．配分金実績（各年度4～2月）

（千円）

| | 平成24年 | 平成25年 | 対前年比 |
|---|---|---|---|
| 市駐輪場 | 34,946 | 35,314 | 101% |
| 屋内外清掃 | 22,116 | 21,517 | 97% |
| 剪定 | 15,599 | 17,870 | 114% |
| 除草、刈払 | 8,348 | 9,864 | 118% |
| 家事、子育て | 10,843 | 10,724 | 99% |
| 駐車場 | 8,217 | 8,382 | 102% |
| 施設管理 | 4,881 | 4,749 | 97% |
| その他 | 19,634 | 17,716 | 90% |
| 計 | 124,584 | 126,136 | 101% |

3．26年度の重点施策について

①就業開拓活動の強化

②シルバー人材センターのPRの促進

③有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」における体制の充実化と同事業の促進

④安全・適正就業の遵守と徹底

4．事故発生状況について

高浪安全・適正就業担当より、25年度の事故発生状況が下記のとおり報告されました。

①事故発生件数…5件（前年比＋3）

②事故内容

◎傷害事故3件（前年比＋3）

◎賠償事故2件（前年比＋1）

◎自動車事故0件（前年比－1）

福岡市シルバー人材センターにおける25年度の事故件数は41件で、そのうち7件（17%）が自転車事故です。中でも就業途上の事故発生が多いです。26年度は、事故ゼロを目指して努力しましょう。

この後に地域班長及び職群班長の紹介があり、“会員のつどい”の第一部は閉会しました。

第二部では、NPO法人鴻臚館・福岡城歴史観光市民の会の坂本俊夫氏によるクイズ形式に

よる講演『軍師官兵衛』がありました。

ここで坂本氏は、黒田官兵衛の軍師としての最大の“武器”は、人を裏切らないという人間性であり、人を陥れないという正直な性格であることを強調されました。

第三部では、福岡ソフトバンクホークスの野球観戦チケットや２種類のクオカードが当たる抽選会を行い、昼前に散会しました。

## 「剪定班全体会議・研修会」に城南区から６名が出席

25 年度「剪定班全体会議・研修会」が３月 13 日（木）午前 10 時から、井上理事、斎藤理事、松尾理事及び各区の剪定班班長・リーダー、各出張所の基幹事務担当者の計 36 名が出席して、本部で開かれました。なお同会議に、城南区からは竹尾班長を始め６名が出席しました。

福岡市７区の剪定班長及びリーダー、各出張所の基幹事務担当者が出席しての全体会議・研修会は２年振りの開催になります。安全就業をテーマにした討論形式での全体会議は初の試みです。

この背景には、剪定作業中における事故が増えているという事情があります。剪定作業における安全作業の細目を吟味し、チェックすることにより、安全を身近な問題として捉えてもらおうという狙いがあります。

午前中は、出席者が６グループに分かれ、剪定における安全作業細目の確認とチェック、見直し等についてミーティングした後、検討内容の発表が行われました。

午後からは、① 26 年度の事業についての説明②見積書・就業報告書・完了確認書など関連書類の変更についてなどの説明があり、質疑応答が行われました。

広報委員　藤　勇三

## 民間関係「接遇研修」開催

これまで公共関係の「接遇研修」は、たびたび実施されてきました。今回初めて民間関係の「接遇研修」が１月 17 日（金）と 20 日（月）の午後（会場は早良市民センター）と３月５日（水）の午後（会場は出張所会議室）に開催され、総員 178 名が受講しました。

講師は、㈱ビジネスリファインの黒木尊子（たかこ）先生で、解り易い講義とグループでの話し合いを通して接遇の仕方を体得しました。

お客様と良好な関係を持つためには、「笑顔で明るい挨拶」が重要であるため、先生は①

笑顔の効果②挨拶の重要性③人と接する時の基本動作④服装等の身だしなみ⑤感じの良い言葉遣いについて具体的に説明されました。

会員にとって有意義な２時間でした。これからの仕事に活かされることを期待しています。

## 役員会開催

２月21日（金）10時から出張所会議室で、役員会が五島委員長をはじめ役員35名が出席して、隠岐副委員長の司会進行で開催されました。

五島委員長から次のような話がありました。

1．役員交代
（大原１地域）平石光男会員→楢崎正美会員
（内野１・曲淵地域）内山壽臣会員→友納恵会員

2．事業は皆様のご協力・ご尽力により計画通り推移しています。

3．早良出張所の「ワンコインお助け隊」事業は順調に推移しています。

4．３月７日（金）10時から「会員のつどい」を早良市民センターで開催しますので参加願います。

5．３月５日（水）午後に会議室で３回目の民間接遇研修を開催します。１月に２回開催して150名が受講されました。

6．今年は駐輪場指定管理者の申請年度です。継続契約とするため利用者とのトラブルの無い様にご協力をお願いします。

7．斉藤理事が５月末で退任となります。早良出張所では前副委員長の井上洋保会員を推薦したいと思いますので、役員会で承認願います。

委員長も５月末で任期終了となるため、選挙管理委員会を設置して立候補者を募りました。立候補者は五島委員長１名でしたので、役員会にて五島委員長が次期委員長理事候補者として承認されました。斉藤理事の後任として、五島委員長から推薦のあった井上洋保会員が役員会で承認されました。

## 「会員のつどい」開催

３月７日（金）10時から早良市民センターの大ホールで、会員256名が参加して小早川副委員長の司会進行で「会員のつどい」が開催されました。

隠岐副委員長の開会挨拶、会員物故者に対しての黙祷、来賓として出席された松田常務理事と斉藤理事から挨拶とセンターの現況説明がありました。また松田常務理事からは、演壇に掲げられた『楽善不倦』（長年にわたって得た知識・経験・生活の知恵等を、地域に還元すること）について説明がありました。これは福岡市シルバー人材センター創立時の市長であった進藤一馬氏から贈られた言葉とのことです。

続いての特別講演では、NPO法人「鴻臚館・福岡城歴史観光市民の会」事務局長の岡部定一郎氏から『黒田官兵衛と福岡城』についてお話を伺いました。

岡部氏は郷土史研究家で、福岡の歴史・文化・芸能に造詣が深く、この「鴻臚館・福岡城歴史観光市民の会」の他にも「福岡市民の祭り振興会」「博多仁和加振興委員会」等々に関わり、福岡市及び福岡県のイベントアドバイザーとして活躍されています。特に今年は

NHK 大河ドラマ「軍師官兵衛」の放映もあって、講演に引っ張りだこです。お忙しい中ですが、時間を割いて頂き1時間半に亘って、黒田官兵衛の生い立ちや福岡城の構築、博多の街づくり等について熱弁を振って頂きました。

最後に、五島委員長から次のような話がありました。

1．25 年度事業計画推進状況

昨年4月～今年2月までの配分金は、前年を下回っているものの、計画に対しては上回っています。会員数は 1,053 名（市全体では 7,018 名）です。就業率は月平均で 57％（市全体では 53％）となっています。

2．26 年度の早良出張所方針

① 就業先の開拓…1人でも多くの方が就業できるように就業先の拡大（外向け）

② 健康で明るく笑顔のある雰囲気・会員が好感を持たれる環境作り（内向け）

③ 地域に密着した活動（有償ボランティア・地域の行事参加など）

の説明がありました。

大迫駐輪場班長の音頭による万歳三唱の後、閉会しました。

広報委員　髙橋　　勉

西 区 にしく

## 第４回役員会開催

２月 20 日（木）西出張所大会議室において職群班長や地域班長 30 名が出席して、役員会が開催されました。

役員会は瀧川副委員長の司会で始まり、まず挨拶に立った城委員長は、「西出張所の事業実績は、前年比 107％と順調に推移しています。会員の皆さんの努力のお陰です」と感謝の意を述べられました。さらに資料に沿って、就業区分ごとの事業実績の報告がありました。

続いて、次期委員長の選出と監事の推薦に移り、城委員長と岡崎監事がそれぞれ信任されました。城委員長は、引き続きワークシェアリングに努め、女性会員の登用にも力を尽くしたいと抱負を述べられました。

役員会はその後、

1　消費増税に伴う料金改定について

2　会員手帳の切換えについて

3　出張所事務補助職員の就業年限について

4　互助会関係について

等の報告があり、終了しました。

## 剪定班全体会議開催

２月 24 日（月）剪定班の全体会議が、関係会員 30 人を集め開かれました。

会議は安田班長の司会で始まり、初めに城委員長は「剪定班の役割は重要です」と挨拶し、西出張所の事業実績の報告をしました。その後、次のような項目別に会議は進行しました。

○新しい「班」立上げ

○地域割の見直し

○剪定班リース車両

○班員の見直し

○班長・リーダーの交替

○残滓処理の取扱い

○見積もり期日の厳守

最後に、鈴川安全担当から刈払班も含めた事故の事例の報告があり、「作業中の事故には十分注意し、安全就業に努めてください」との言葉で、会議は終了しました。

## 「会員の集い」開催

３月14日（金）西市民センターにおいて、25年度「会員の集い」が開かれました。

会員の集いは、三好宏昭公共担当の司会で始まり、東日本大震災の犠牲者及びシルバー人材センター物故者に対する黙祷がありました。

城委員長は挨拶の中で、会員数や事業実績の報告をし、「西出張所がさらに飛躍するためには、会員数の増加と就業先の拡大を図らなければならない。また引き続き、安全・適正就業を推進していくとともに、女性幹部会員の育成にも努めていきたい」との抱負も述べられました。

そして、26年度から新規事業として西区姪浜にある『子どもプラザ』を福岡市より受託したことの報告がありました。城委員長は「難しいでしょうが、女性会員を始め皆の力を結集し、頑張りましょう」と決意を述べられました。

次に、来賓の松田常務理事と桑野理事からご祝辞を受けました。

続いて、西出張所のスタッフが城委員長より紹介された後、会員の集いは講演会に移りました。

“だまされんばい悪徳商法”と題して、消費生活相談員の藤田智子講師による講演がありました。大阪市が作成した悪徳商法対策のビデオが紹介され、「振り込め詐欺」や「押し付け商法」などのわかりやすい説明がありました。参加した会員たちは熱心に聞き入っていました。

講演会後に、鈴川互助会業務委員によるプロ野球観戦チケットの抽選会があり、姪浜駐輪場班長の大西秀人会員による万歳三唱、伊藤榮子副委員長による閉会のことばで、会員の集いは滞りなく終了しました。

広報委員　塚原　義紀

## 就業先情報

### ～大名校区地域ボランティアに参加して～

先日、大名校区地域ボランティア活動があり住民の一人として参加し、就業先での課題を知る事が出来ました。

その１．　気苦労している街頭指導員

駐輪禁止区域で言葉をかけると、トラブルの原因になるのか、指導員は黙々と巡回しています。様子を見ていると、指導員の姿を見て禁止区域に駐輪しようとした人は通り過ぎていきました。

指導員の存在感を改めて実感し、願わくばもっと誇りを持って対応されたらと思いました。

その２．　特効薬がない公園の喫煙

会員は月曜の早朝、警固公園の清掃をしていました。

設置された喫煙スペースがあるにもかかわらず、リーダーの話によるとそのスペース以外でのタバコの煙被害、吸い殻など苦情が毎日のようにあり、市も対応に困っているそうです。

以上、２つの現状から感じた事は地域、行政なども含め、地味ではあるが活動を継続し、利用者のマナーを向上させるためにもっと声を上げていくことが大切だと思いました。

広報委員　井手上　勉

# 平成25年度会議開催状況（2月～3月）

## ●理事会

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|---|---|
| 12 | 2月26日（水） | ・シルバー人材センター正会員の入会<br>・平成 26 年度事業計画（案）<br>・平成 26 年度収支予算（案）<br>・公益社団法人福岡市シルバー人材センター役員報酬及び費用に関する規程の一部改正<br>・公益社団法人福岡市シルバー人材センター役員推薦要綱の一部改正<br>・配分金見積基準の改定（駐輪場業務） |
| 13 | 3月26日（水） | ・シルバー人材センター正会員の入会<br>・平成 26 年度定時総会の開催日時及び場所<br>・定時総会における書面による議決権行使<br>・回収不能債権の処理<br>・副理事長の選定 |

## ●総務部会（委員長理事の会議）

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|---|---|
| 11 | 2月19日（水） | ・未収金対策<br>・公益社団法人福岡市シルバー人材センター役員推薦要綱の一部改正<br>・配分金見積基準の改定（駐輪場業務）（案）<br>・駐輪場業務「危機管理・防災マニュアル（案）」<br>・ワンコインお助け隊事業作業項目検討のための試験実施 |
| 12 | 3月19日（水） | ・未収金対策<br>・区役員選考要綱の一部改正<br>・組織規程の一部改正<br>・地域班設置要領の一部改正<br>・職群班設置要領の一部改正<br>・「アクションプラン対策プロジェクトチーム」の設置<br>・入会手続きの取り扱い<br>・入会研修会マニュアル（案） |

## ●業務部会（専任担当理事の会議）

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|---|---|
| 11 | 2月21日（金） | ・業務部会の取り組み状況<br>・公益社団法人福岡市シルバー人材センター役員推薦要綱の一部改正<br>・配分金見積基準の改定（駐輪場業務）（案）<br>・駐輪場業務「危機管理・防災マニュアル（案）」<br>・ワンコインお助け隊事業作業項目検討のための試験実施 |
| 12 | 3月20日（金） | ・業務部会の取り組み状況<br>・区役員選考要綱の一部改正<br>・組織規程の一部改正<br>・地域班設置要領の一部改正<br>・職群班設置要領の一部改正<br>・「アクションプラン対策プロジェクトチーム」の設置<br>・入会研修会マニュアル（案）<br>・平成 26 年度会議及び研修会のスケジュール |

## ●合同部会（総務部会と業務部会の合同会議）

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|---|---|
| 10 | 2月26日（水） | ・平成 25 年度第 11 回「総務部会」及び第 11 回「業務部会」の報告<br>・平成 25 年度 1 月「事業実績」 |
| 11 | 3月26日（水） | ・平成 25 年度第 12 回「総務部会」及び第 12 回「業務部会」の報告<br>・平成 25 年度２月「事業実績」<br>・職群班課題等検討委員会最終報告 |

## ●安全･適正就業対策委員会

| 回 | 開催月日 | 議案 |
|---|---|---|
| 11 | 2月19日（水） | ・事故状況<br>・安全就業スローガンの募集 |
| 12 | 3月19日（水） | ・事故状況<br>・審議事項<br>・健康診断受診報告提出状況（速報）<br>・安全就業スローガンの選定結果 |
| 13 | 3月26日（水） | ・審議事項 |

## 家事援助サービス班関係

| 講習会 | 実施日 | | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 会員基礎研修会 | 第１回（4月22日） | 参加者 | 47名 |
| | 第２回（6月17日） | 参加者 | 47名 |
| | 第３回（8月26日） | 参加者 | 45名 |
| | 第４回（10月28日） | 参加者 | 35名 |
| | 第５回（12月 9日） | 参加者 | 43名 |
| | 第６回（2月17日） | 参加者 | 41名 |
| 健康生活支援講習会 | 第１回（6月18日） | 参加者 | 26名 |
| 子育て支援講習会 | 第１回（4月25日） | 参加者 | 31名 |
| | 第２回（10月11日） | 参加者 | 27名 |
| | 第３回（2月 5日） | 参加者 | 26名 |
| | 第４回（3月28日） | 参加者 | 23名 |
| 掃除講習会 | 第１回（11月21日） | 参加者 | 29名 |
| | 第２回（3月27日） | 参加者 | 24名 |
| 献立勉強会（料理講習会） | 第１回（9月10日） | 参加者 | 32名 |
| | 第２回（1月30日） | 参加者 | 28名 |
| | 城南出張所（2月21日） | 参加者 | 18名 |
| | 中央出張所（3月20日） | 参加者 | 23名 |

## 筆耕班関係

| 講習会 | 実施日 | | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 筆耕講習会 | 第１回（6月28日） | 参加者 | 42名 |
| | 第２回（11月13日） | 参加者 | 43名 |
| 筆耕講習会（実務者対象） | 第１回（1月17日） | 参加者 | 26名 |
| 筆耕判定会 | 第１回（7月12日） | 参加者 | 46名 |
| | 第２回（浄書11月29日） | 参加者 | 48名 |
| | （講評12月 2日） | 参加者 | 29名 |
| 筆耕判定会（実務者対象） | 第１回（浄書 1月29日） | 参加者 | 24名 |
| | （講評 1月31日） | 参加者 | 20名 |

## 民間就業関係

| 講習会 | 実施日 | | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 接遇研修会 | 東出張所（11月25日、12月6日、1月20日） | 参加者 | 90名 |
| | 博多出張所（12月13日、1月16日、3月20日） | 参加者 | 83名 |
| | 中央出張所（1月19･28･30日） | 参加者 | 111名 |
| | 南出張所（1月23日、2月18日、3月12日） | 参加者 | 79名 |
| | 城南出張所（2月4･5･6日） | 参加者 | 98名 |
| | 早良出張所（1月17･20日、3月5日） | 参加者 | 180名 |
| | 西出張所（1月15･16･17日） | 参加者 | 158名 |

## 剪定班関係

■ 剪定講習会

| | | |
|---|---|---|
| 第１回（ 4月18日） | ………… 参加者 | 24 名 |
| 第２回（ 7月26日） | ………… 参加者 | 16 名 |
| 第３回（10月24日） | ………… 参加者 | 19 名 |
| 第４回（ 3月10日） | ………… 参加者 | 30 名 |
| 第５回（ 3月17日） | ………… 参加者 | 40 名 |
| 東出張所 （1月16日、3月17日） | 参加者 | 38 名 |
| 中央出張所（ 5月23日） | ………… 参加者 | 6 名 |
| 南出張所 （ 2月28日） | ………… 参加者 | 13 名 |
| 早良出張所（ 6月30日） | ………… 参加者 | 15 名 |

■ 剪定班長・リーダー研修会 （ 3月13日） ………… 参加者 32 名

■ 剪定判定会 第１回（ 5月21日） ………… 参加者 36 名

## 刈払・除草班関係

■ 座学

| | | |
|---|---|---|
| 第１回（ 2月18日） | ………… 参加者 | 24 名 |
| 第２回（ 3月 6日） | ………… 参加者 | 39 名 |

■ 実技講習会

| | | |
|---|---|---|
| 本部（ 3月27日） | ………… 参加者 | 23 名 |
| 中央出張所（ 3月28日） | ………… 参加者 | 7 名 |
| 城南出張所（ 5月27日） | ………… 参加者 | 10 名 |
| 早良出張所（ 6月 7日） | ………… 参加者 | 8 名 |

## 駐輪場関係

■ 駐輪場新規就業会員接遇研修会（ 1月20～31日　計 7回）………… 参加者 185 名
■ 駐輪場２年目就業会員接遇研修会（ 1月20～31日 計 6回）……… 参加者 140 名
■ 放置自転車対策業務接遇研修会（ 2月6･7日　計 2回）…………… 参加者 73 名
■ 城南区指定管理者研修会（12月13日）………………………… 参加者 13 名

## 地域リサイクル関係

■ 実務研修会（ 2月14･27日　計 2回）……………………………… 参加者 65 名

## 配食サービス･窓口案内･区役所駐車場･福岡アジア美術館業務他

■ 公共業務新規就業会員接遇研修会（ 2月14･25･27日　計 3回）…… 参加者 81 名

## その他

■ ビル・マンション清掃講習会

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本部 | （ 3月20日） | …… 参加者 | 18 名 |
| 東･博多出張所 | （ 3月17日） | …… 参加者 | 29 名 |
| 中央･城南出張所 | （10月23日） | …… 参加者 | 14 名 |
| 南出張所 | （ 3月14日） | …… 参加者 | 28 名 |
| 早良･西出張所 | （ 3月18日） | …… 参加者 | 31 名 |

■ 網戸張替講習会

| | | |
|---|---|---|
| 本部 （ 3月31日） | …… 参加者 | 8 名 |
| 南出張所（ 6月13･28日、11月25日、3月13日　計 4回） | … 参加者 | 43 名 |

■ 認知症サポーター養成講座

| | | | |
|---|---|---|---|
| 博多出張所 | （ 7月18日） | …… 参加者 | 26 名 |
| 早良出張所 | （ 7月12日） | …… 参加者 | 35 名 |

## 街頭キャンペーン

■ 各出張所にて実施 ……………………………………… 参加者 209 名

## 平成 25 年度実績報告

平成 26 年 2 月末現在

●会員数　6,956 名
男　性　4,510 名
女　性　2,446 名

●就業者数　5,001 名
●就 業 率　53.7%
●事業収入　17 億 9,829 万円

## 平成 25 年度事故発生状況

平成 26 年 2 月末現在

●傷 害 事 故　16 件　（前年同期 20 件　前年比　－ 4 件）
●賠 償 事 故　15 件　（前年同期 18 件　前年比　－ 3 件）
●自動車事故　10 件　（前年同期 12 件　前年比　－ 2 件）
●累　　　計　41 件　（前年同期 50 件　前年比　－ 9 件）

### ■傷害事故（1 月 1 日～ 2 月 28 日）

| 日付 | 就業中途上 | 性別 | 年齢 | 仕事内容 | 事故の状況 | 傷害の程度 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 入院 | 通院 | 手術 |
| 1/7 | 就業中 | 男 | 63 | 屋内作業 | 作業中、通路の段差に躓き転倒し、顔面、両ひざ、右肩をぶつける。 | | ○ | |

### ■自動車事故（1 月 1 日～ 2 月 28 日）

| 日付 | 性別 | 年齢 | 仕事内容 | 事故の状況 |
|---|---|---|---|---|
| 2/7 | 男 | 65 | 配食 | 車両をバックしていた際、車両後方が街路樹に接触。<br>同乗者は配食中のため誘導していなかった。 |

## 健康診断受診の報告をお願いします

センターでは、一年に一回会員の皆さんに健康診断を受診していただき、受診結果を「健康診断の受診報告」に自分で記入し、出張所に提出していただくようお願いしています。

これは、センターが会員の皆様の健康状態を把握することだけでなく、会員の皆様が自分の健康状態を把握するための機会にしていただくことを目的としています。

**「健康診断の受診報告」の内容**

健康診断の受診日・健診機関（病院）名・検査項目（血圧・血液検査・尿検査・胸部Ｘ線）・その他（治療中や投薬中のもの、既往症を具体的に記入）

報告書は自己申告のため、ご自身で記入をお願いします。

健康診断の受診には、福岡市が実施しているよかドック健診もご利用いただけます。

胸部Ｘ線は対象外となるため、別途保健福祉センターなどでの受診が必要となりますのでご注意ください。

詳しくは、同封の「健康診断を受診し、安全・適正に就業しましょう！」をご覧ください。

# シリーズ わが町の歴史散歩 37 東区編

## 「志式（ししき）神社」

博多湾を抱くように和白から志賀島へ白砂青松の海の中道が延びていますが、玄界灘と博多湾の海に挟まれて奈多校区があり、校区の氏神様として鎮座するのが志式神社です。

御祭神は、火明神（ほありのみこと）・火酢芹神（ほすせりのみこと）・豊玉姫神（とよたまひめのみこと）・十城別神（そきわけのみこと）・雅武王（わかたけおう）・葉山姫神（はやまひめのみこと）の六祭神といわれています。

志式神社の由来は、神功皇后が三韓遠征の折、奈多の吹き上げの地に軍議所を設けられたとき、ここで神楽を奏せられ、外敵から守るための「守護神」として祀られたとの説があります。当初、三郎天神と称されていましたが、聖武天皇の御代（740年代）に五嶋の志々岐大明神を勧請し、御陽成天皇の慶長2年（1597年）に二社を合祀、志々岐三郎天神と称していました。明治5年11月3日神社号制定によって、志式神社として今日に至っています。

神社には昨年の伊勢神宮の様に御遷宮祭がありますが、志式神社は19年毎に行われており、来年の3月21日に実施されます。今、その準備を総代を始め地域一丸となって進めているところです。

## 「祇園祭と奉納芝居」

毎年、7月19日・20日は祇園祭が行われ、奉納芝居が興行されます。この起源は、江戸後期に大飢饉で疫病も発生し、病死者・餓死者が続出したため、村人は鎮守様である三郎天神に参籠し、悪病平癒を祈願したところ一日毎に病気も平癒し、元の平和な村に戻ることができたことから、神様へのお礼にと芦屋から大蔵組を呼び、歌舞伎奉納をしたのが始まりで「萬年願の奉納芝居」として今日も継承されています。

祇園祭で奉納される芝居の舞台は、古くは組み立てられていましたが、明治28年に糟屋郡山田村猪野の大神宮の野舞台を譲り受け、現在地に移設されました。

## 「奈多くんちと早魚（はやま）神事」

11月19日・20日は奈多くんちの祭りで、19日の日没から伝統の「夜神楽」が奉納され、この神楽の中に「天神尋ね」「献魚包丁式」「ひれ舞い」が奉納されます。

この一連の奉納神事を通称「はやま」（早魚）と呼んでいますが、福岡県神社誌によると「千年来の典故なるべし」と記されています。この早魚の起源は、神功皇后が三韓遠征の折、この奈多浜に軍議所が設けられ、その時に皇后の料理に先祖の人々が携わった事によると伝えられています。

早魚神事（昭和36年福岡県無形文化財に指定を受ける）は、現在では奈多四町内を二組に分けて、隔年毎に二町内に別れての奉納神事となっていますが、古い時代は、網元対網元の競争で、生きた大鯛を早く料理して神前に供えた方に、その年の漁場の権利が与えられたので、村人の生活がかかった競争神事でした。近年では、古式を伝承する神事として継承されています。

広報委員　今林　隆雄

※参考：ふる里のむかし　わじろ（和白郷土史研究会発行）

# 平成 26 年度　互助会サークル活動紹介

●東区
ゴルフ同好会（イーストグリーン会）
パソコン同好会（A 班）
囲碁同好会
将棋愛好会
手芸同好会「ひまわり会」
東グランドゴルフ
フラダンス愛好会

●博多区
歌ごころの会（カラオケ）
博多釣りクラブ
日向ひょっとこ会（ひょっとこ踊り）
手芸家事親睦同好会

●中央区
グリーン会（ゴルフ）
俳句の会「鴻臚」
和楽 クラブの会（手芸）
歩こう会
仲良し料理教室会

●南区
みなみニコニコ会（ゴルフ）
みなみパソコン同好会
カラオケ愛好会「雲雀」

社交ダンスクラブ
ボウリング同好会
「コスモス」会（手芸）

●城南区
城南山歩の会
楽しく歩こう会
手芸サークル「まんさくの会」
グランドゴルフ愛好会

●早良区
室見駐輪場ソフトボール部
早良区駐輪場囲碁同好会
遊友会（ゴルフ）

●西区
芝遊会（ゴルフ）
西区元気歩こう会
なかよしカラオケクラブ
ふようの会（手芸）

## 互助会からハイキングのご案内

美しく咲き誇るバラの観賞と、林間と緑の散策･ウォーキングで健康増進と心のリフレッシュをしてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。（公園一周4.2195km･半周1.97km）

1．開催場所　駕与丁公園（園内散策･ウォーキング･バラ鑑賞）
所在地　糟屋郡粕屋町駕与丁
（参考：粕屋町役場　tel 092-938-2311）
2．開 催 日　**平成26年5月15日（木）**
3．参加要領　シルバーだより同封の「互助会行事【ハイキング】参加申込のご案内」参照

# 互助会 サークル活動の紹介

## 東区 グランドゴルフサークル　会長　坂本達治　監事　安河内成一

山に囲まれ、緑豊かなとっても空気のおいしい所で、20 名ほどの男女がともに真剣に楽しくゲームを行っています。場所は糟屋郡久山町グランドゴルフ場で、使用料は無料です。毎月第２・第４木曜日の午前９時 30 分から 11 時半頃まで、一球一打ごとに歓声をあげ、健康づくりとボケ防止にみなさん頑張っておられます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

## 西区 元気歩こう会　会長　籏谷嘉二

元気歩こう会は現在会員数 30 名で、夏及び冬を除き、毎月１回例会を開いています。毎回 20 名程度の参加があります。きれいな空気と風光明媚な海岸を歩いたり、野山の新緑を味わったり、街を散策して史跡を勉強したり、時には防災を体験したり、パークゴルフを楽しんだりしています。３時間で１万歩程度のペースでの歩行で、程よい疲れを感じています。

歩くことは健康であることへの第一歩です。使わない筋肉はやせ衰えていきます。歩くことによって、足の裏や下半身のさまざまな筋肉の神経刺激が脳幹・大脳に伝わり、脳全体の血行を良くし運動機能を高めていきます。

畳につまずいていませんか。人生を元気で全うする秘訣は、常に体を動かしていることです。きれいな景色と和気あいあいのウォーキング、野外の食事もまた楽しいひと時です。どうぞご参加ください。

# 会員のひろば

## 鬼木国広会員が表彰を受けました

2月 18 日に早良出張所の鬼木国広会員が早良警察署から表彰を受けました。表彰理由は、長年にわたり、地域で非行少年防止活動を続けたことです。活動は、非行少年防止のパトロール及び非行少年の更生を目的とした農園野菜作りなどを学警団・PTA・交番などと協力して行っていることです。

鬼木会員は早良出張所でまち協の班長をする傍らの活動です。「子ども達が、将来立派な社会人になる様に、又間違った道に進まないように導くことは私達大人の務めであり、何か社会にお役に立てばという気持ちから…」と、日夜頑張っています。将来を担う子ども達のために、又社会のために、健康に気を付けて元気で活躍されることを願っています。

福岡城　潮見櫓と大手門が見える風景

西出張所　**岡崎　幸雄**

**俳句**

城南出張所　**林　伸雄**

芽吹く四月は新生活の
スタートにふさわしく
何もかも新しくなるような
気分でスタートできそうです。
新芽にかけました
“メブク、シンメデ、マイシン”

博多出張所　**三浦　秀治**

# 平成26年度定時総会のお知らせ

**■日時／平成26年5月29日(木)午前10時開会　12時終了予定**
**■場所／福岡市民会館　(住所:福岡市中央区天神5丁目1-23)**

定時総会では、平成25年度の決算及び事業報告の承認、平成26年度の事業計画及び収支予算の報告が行われます。福岡市シルバー人材センターにとって重要なものですので、**是非ご出席ください。就業等によりやむを得ず欠席される方は、委任状の提出をお願いいたします。**

なお、議案書や委任状用紙は５月13日(火)以降に順次配付いたします。

## 会員の皆様へ

平成 26 年度の収支予算が、第 12 回理事会（平成 26 年２月 26 日開催）で承認されましたので、お知らせいたします。下記の収支予算書の詳細につきましては、議案書に掲載いたしますので、ご参照ください。

**平成 26 年度収支予算書**（H 26.4.1 ～H 27.3.31）

（単位：千円）

| 項目 | | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 増減 |
|---|---|---|---|---|
| 収益 | 事業収益 | 2,009,819 | 1,863,830 | 145,989 |
| | 受取補助金 | 92,669 | 100,572 | △ 7,903 |
| | その他 | 13,353 | 13,667 | △ 314 |
| 収益計　（A） | | 2,115,841 | 1,978,069 | 137,772 |
| 費用 | 事業費 | 2,097,057 | 1,954,322 | 142,735 |
| | 管理費 | 29,749 | 29,836 | △ 87 |
| 費用計　（B） | | 2,126,806 | 1,984,158 | 142,648 |
| 当期増減額（C＝A - B） | | △ 10,965 | △ 6,089 | △ 4,876 |

# 平成26年度会費の納入について

平成26年度の会費は、会費規約に基づき、定時総会の開催までに納入する必要があります。

**平成26年４月１日の時点で会員の方**を対象に、口座振替の登録をされている方は、下記の日程で会費の口座振替を実施いたします。

## ◎口座振替実施日／平成26年5月20日（火）

口座振替の登録をされていない方には、「会費納入のお願い」を送付します。
期日までに納入をお願いいたします。なお振込の際には、金融機関所定の振込手数料が必要となります。

## 福岡市シルバー人材センターのホームページをご存知ですか？

**インターネットが使える環境であれば、パソコンから福岡市シルバー人材センターのホームページがご覧になれます。**

検索サイトのトップページから、 福岡市シルバー人材センター　検索
会員専用ページを設けています。
会員専用ページは、各出張所の「行事予定」や就業情報「仕事をお探しの方へ」「講習会開催」お知らせなどを掲載しています。また、シルバーだよりのバックナンバーもご覧になれます。是非、ご活用ください！

**会員専用ページのログイン方法**　パスワードの欄に　　　を入力→ 会員専用ページ ボタンをクリック

一筋にひたむきに、夏の暑さや冬の寒さに耐えながら生長し続ける花は美しい。特に満開の桜は優しく上品で、私たちの心を和ませてくれる。しかし、ある時期が来ると花が散り、吹き溜まりに花くずが見られる。咲くことだけを喜んではいけない。散ることだけを悲しんではいけない。

この世に生きるすべてのものは、いつか土に帰り、また旅が始まる。季節の移り変わりは、人の一生と重なっているようだ。

わが家のベランダには、３年前、母の日に貰ったカーネションがいまだに咲き続けている。生命力の強さに驚くばかりだ。私が好きなのは花ではなく、蕾である。やむにやまれなくなって蕾が膨らんで咲くのが花であるといわれるが、花の成長には三つの条件が欠かせない。昼間の日差し、夜の冷気、そして水分である。人間ならば、周囲からの温かみ、悩みと苦しみ、自ら流した涙であろう。

まさに、春の風情は心の琴線にふれあう絶好の季節である。同時に悲喜交々至る（悲しみや喜びが入れ替わる）季節でもある。

（Ｉ．Ｔ）

「ふくおかシルバーだより」　発行元／公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044　福岡市博多区千代１丁目21-16
TEL（092）643-8200　FAX（092）651-5000
HP　http://www.fukuoka-sjc.org/　e-mail　honbu@fukuoka-sjc.org